

水温・pH・電気伝導度観測結果

水温・pH・電気伝導度測定結果

現地調査期間における地下水の水温、pH、電気伝導度の測定結果を表 - 1 に示す。

また、平成 14 年 11 月 21 日から 22 日にかけて実施した一斉水位観測、水質分析資料のサンプリング時において測定した簡易水質分析結果を図 - 1 ~ 図 - 3 にまとめた。

1 水温

水温の測定結果を図 - 1 に示す。等水温線は 0.5 度きざみに記入した。未固結層中の地下水は 9 ~ 10 ° C を、基盤岩中の地下水は 7 ° C 以下を示す。廃棄物により汚染されている地下水は 11 ° C 以上を示す。特に B 地区の水温が高い。水温コンターの形状は地下水位等高線と同じ形状を示している。

2 pH

pH の測定結果を図 - 2 に示す。pH の等値線は 0.5 きざみに記入した。未固結層中の pH は中性を示すが、南に行くにしたがい、強酸性から弱酸性を示すようになる。基盤岩中の pH は弱アルカリ性を示す。

3 電気伝導度

電気伝導度の測定結果を図 - 3 に示す。電気伝導度は測定値の幅がひろすぎるため、等値線を引くことができない。未固結層中の電気伝導度は数十 mS / m であるが、基盤岩中は 10mS/m 程度である。廃棄物層中の地下水の電気伝導度は数百から数千 mS/m とかなり高い数値を示す。A、B、K、G 地区がかなり高い。

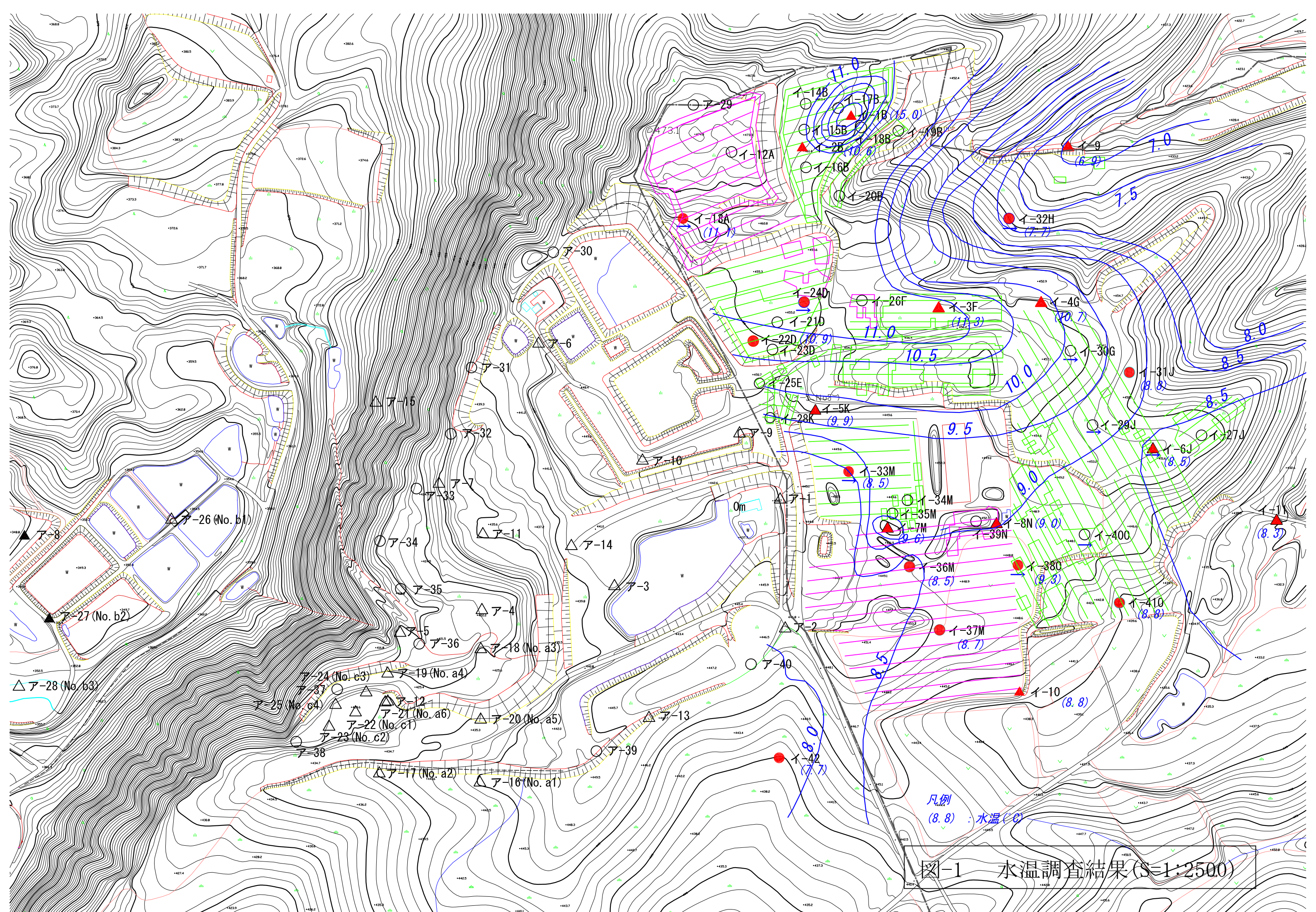
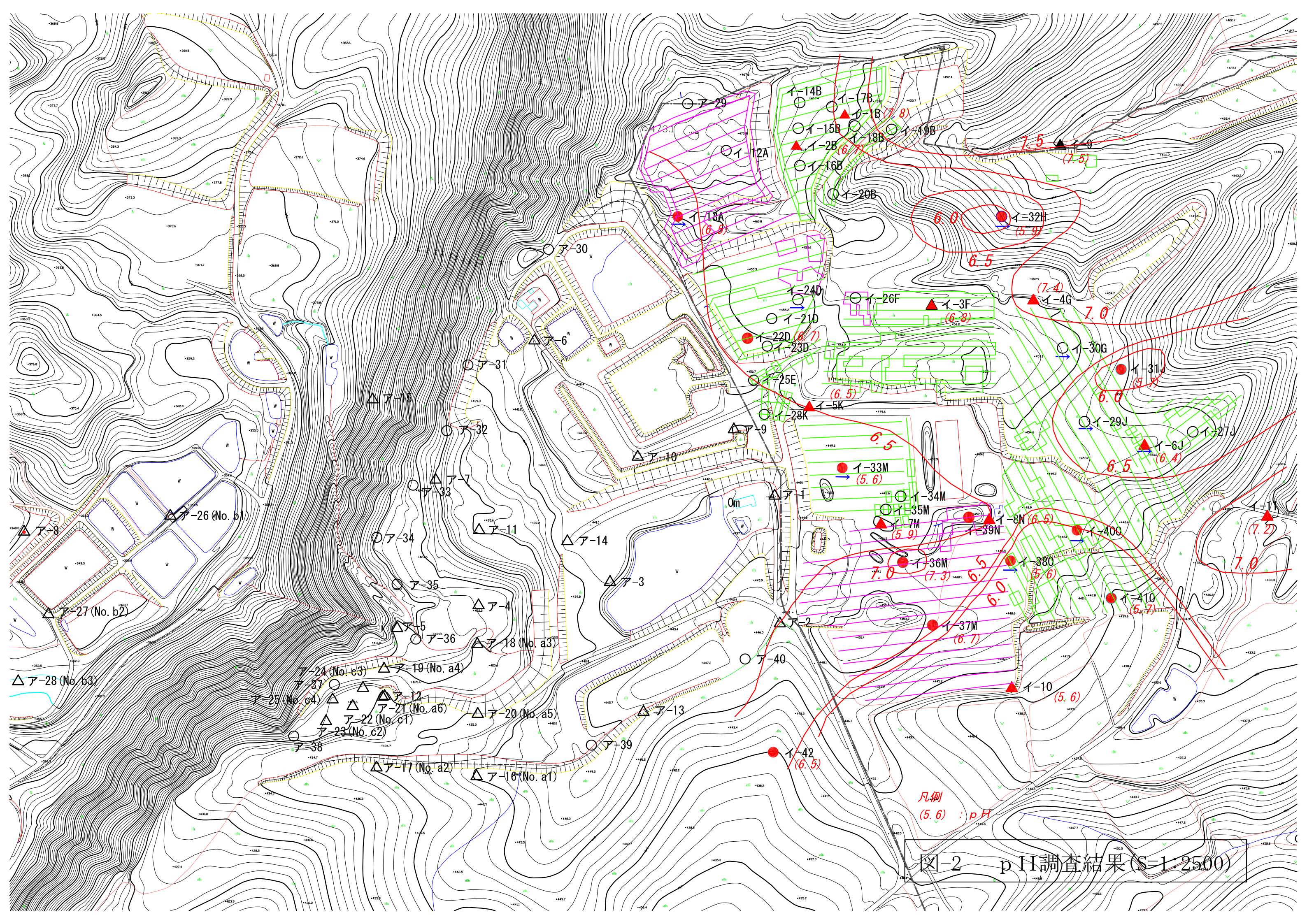


図-1 水温調査結果(S=1:2500)



凡例
(5.6) : pH

図-2 pH調査結果 (S=1:2500)

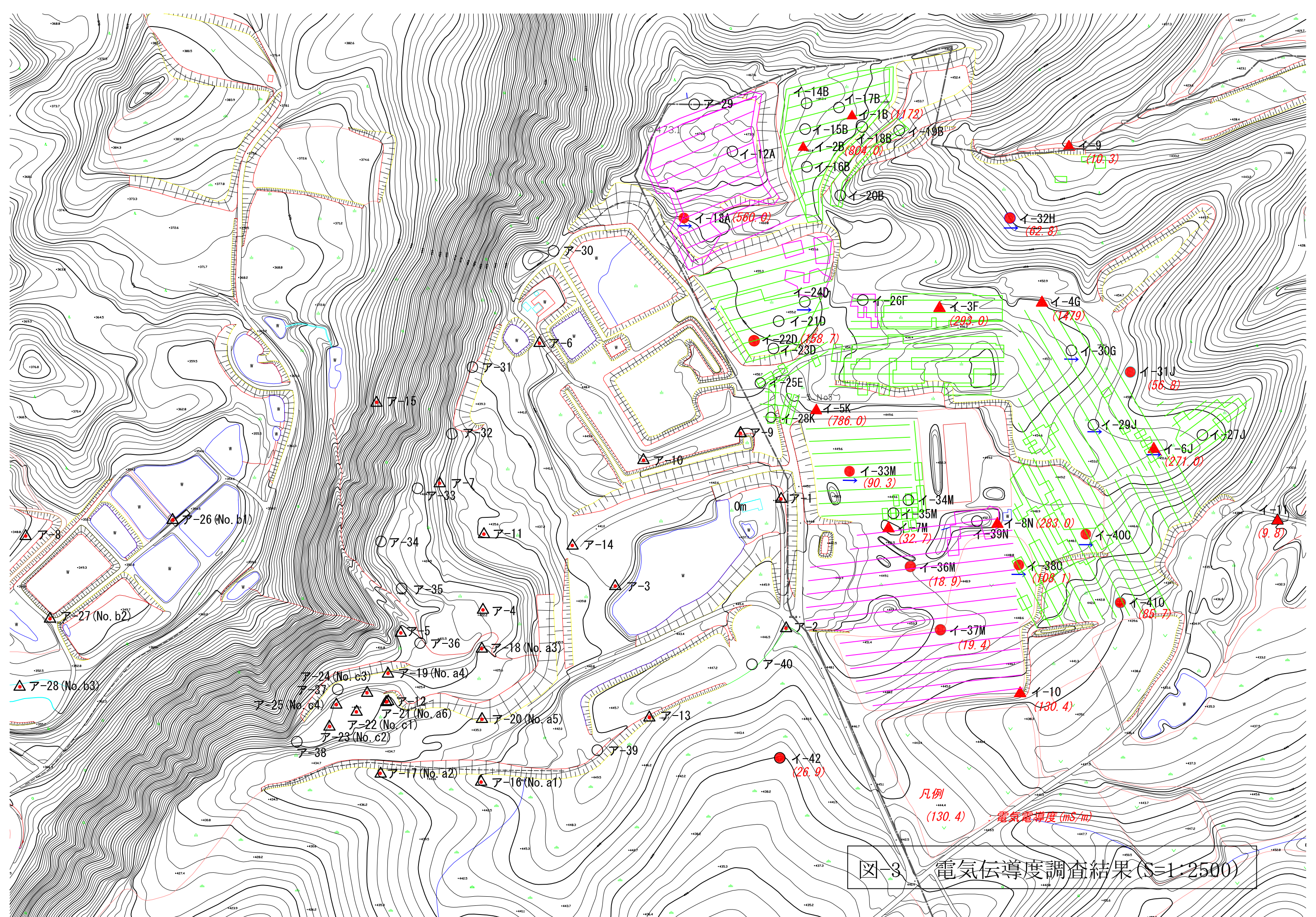


図-3 電気伝導度調査結果 (S=1:2500)